4. 保育所・幼稚園における家庭や地域社会の教育力の再生・向上

目標4：保育所・幼稚園が地域の幼児教育の拠点としての役割を果たすよう、当該園児のみならず、地域の幼児及びその保護者を対象とする子育て支援活動等を推進する。

主な具体的施策	平成27年度	平成28年度
（1）子育て支援活動及び次世代育成支援活動の推進		
①保育所・幼稚園における子育て支援及び啓発活動の推進		
保育所・幼稚園が「親と子の育ちの場」となるよう、保育所・幼稚園を利用している幼児の家庭に対して、子育て相談や情報提供等の支援を推進する。また、保育所・幼稚園を利用していない幼児の家庭に対しても、親子登園、園開放や子育て相談等の支援を積極的に推進する。さらに、これらの機会を利用して、家庭教育に関する啓発活動に努める。	●全園で地域開放事業（未就園児の親子登園、園開放、育児・食育講座、相談等を実施）を実施。 ●新年度入所申込時期に合わせて保育所・幼稚園紹介パネルを展示。 10月15日～30日 市役所ロビー 11月1日 子どもまつり	○全園で地域開放事業（未就園児の親子登園、園開放、育児・食育講座、相談等を実施）を実施。 ○新年度入所申込時期に合わせて保育所・幼稚園・認定こども園紹介パネルを展示。 10月15日～31日 市役所ロビー 11月3日 子どもまつり
②保育所・幼稚園における次世代育成支援活動の推進		
中学校職業体験学習を通して、中学生が保育所・幼稚園の幼児と接する機会の提供に努める。	●各園で中学生の職場体験を受け入れ。 （保育所12園、幼稚園8園） 9月7日～9月11日実施 ●各園で福岡教育大学の学生ボランティアを受け入れ。 申込人数　延べ149人（3月末日現在）	○保育所・幼稚園・認定こども園による中学生の職場体験受け入れ。 ○福岡教育大学の学生ボランティアを受け入れ。
（2）保育所・幼稚園と地域の子育て支援団体等との連携による幼児教育の総合的な推進		
①保育所・幼稚園における地域の子育て支援団体等の支援の推進		
地域で活動している子育て支援団体等に対し、その活動を支援するとともに、教育上支障のない限り、保育所・幼稚園の園庭や余裕教室等の利用を推進する。	●コミュニティや子育てサークル、子育てサロン等への支援を継続実施。 ・子育てに関する情報提供。 ・子育て支援センターと連携してサークルの実態調査を実施。 ・子育てサロンに対し消耗品代を補助。 （1サロンにつき15,000円上限）	○コミュニティや子育てサークル、子育てサロン等への支援。 ・子育てに関する情報提供。 ・子育てサロンに対し消耗品代を補助。 （1サロンにつき15,000円上限）
②家庭、地域社会、保育所・幼稚園の三者による幼児教育の総合的な推進		
幼児の日々の生活の連続性を確保するため、保育所・幼稚園においては、家庭や地域社会と共に子どもを育てていくという視点に立って、それぞれの教育が一貫して総合的に提供されるよう、課題や情報の共有化に努める。	●各園で地域（コミュニティ・老人クラブ・高齢者施設等）との交流事業を実施。 ●園だよりや各園で実施する地域開放事業のチラシ、ポスター等をコミセン等に設置。 ●各園のHPで家庭や地域に向けた情報を発信。	○各園で地域（コミュニティ・老人クラブ・高齢者施設等）との交流事業を実施。 ○園だより、地域開放事業一覧等をコミセンへ設置。 ○保育所・幼稚園・認定こども園によるHPでの情報発信、地域交流活動のお知らせポスターの掲示等。